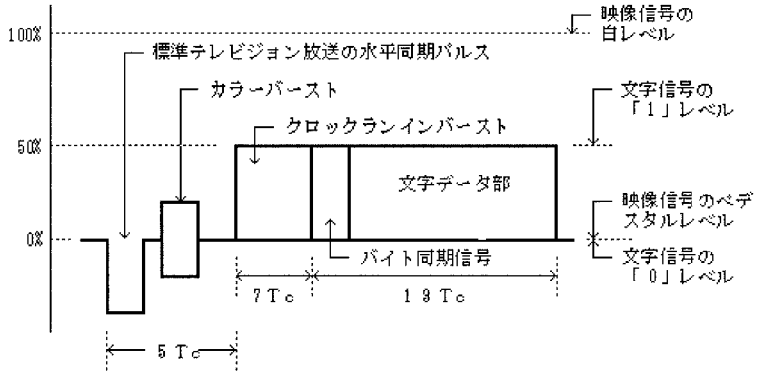
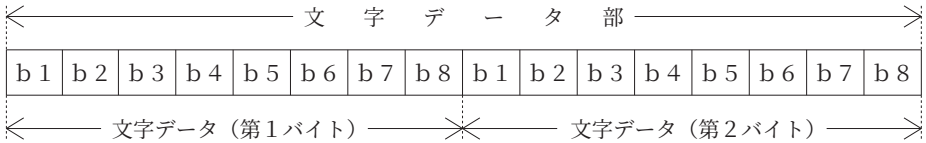
別図第一号　文字信号の重畳位置



注　$T_c=\frac{1}{32f_H}\mu s$　（f_Hは、MHzを単位とした水平同期パルスの周波数）

別図第二号　文字データ部の構成



注1　文字データは、各バイトの各ビットを送出順にｂ１、ｂ２、ｂ３、ｂ４、ｂ５、ｂ６、ｂ７、ｂ８とし、ｂ８を誤り検出符号とする。

2　誤り検出の方式は、ｂ１からｂ７までの「１」の数の合計が奇数の場合は誤り検出符号を「０」とし、偶数の場合は誤り検出符号を「１」とする奇数パリティチェック方式とする。

3　文字データの符号（誤り検出符号を除く。）は、７単位符号とし、最上位ビットをｂ７、最下位ビットをｂ１とする。

4　列番号／行番号の表記方法は、列番号をｂ７からｂ５までの３ビット、行番号をｂ４からｂ１までの４ビットとする。以下別表において同じ。

別図第三号　文字提示領域

